



自ら仲間とともに、たくましく生きる子
～ 考えいっぱい やさしさいっぱい 力いっぱい ～

■自分たちで創った運動会「にじいろスポーツランド」

コロナ禍が続き、今まで通りの運動会ができなくなりました。でも、それに不満をもつのではなく「コロナなんかには負けないぞ。安全に気を付けて新しい形の運動会をやってみせる」という気持ちをもって、この「にじスポ（新しい運動会）」を企画しました。与えられた条件の中で、自分たちで考えて工夫さえすれば、全校の絆を深める行事はできるはずだと考えたからです。（運動会開会式の児童代表の言葉から）

12月21日（火）に新しい運動会「にじいろスポーツランド」を行いました。上記は、開会式で6年生代表の子が語った言葉の一部です。この言葉通り、子どもたちは、自分たちでコロナ感染と寒さ対策に気を付けながら仲間と共に競技し、笑顔いっぱいの楽しい運動会ができました。初めての冬の運動会、そして自分たちで創り上げた運動会として、子どもたちは北方西小の歴史に残る新しい行事を創り上げました。



【寒さを忘れ、学級の仲間・学年を超えた仲間と楽しく元気いっぱいに取り組む子どもたち】

～ 子どもたちの振り返りから ～

- 「にじスポ」は、私たちが考えて企画をし、準備してきた新しい運動会です。スローガン「コロナに負けるな ガチで絆を深めよう 安全・笑顔・協力」が達成できました。みんなが楽しめる運動会にできたことが自慢です。
- とっても大成功したし、西小の歴史に新しい1ページを刻むことができた！
- 自分たちが成長したことは、「自分から、自分たちで」という言葉を大切にして、先生に頼らず、団の仲間や、時には他の団と協力してできたことです。
- にじスポを終えて「にじスポは全校みんなで創り上げた運動会」だとわかりました。これからも西小全員が何事も全力で取り組み、次につなげていきます。

北方西小は主体性の育成に力を入れています。その一環として、運動会「にじスポ」では、企画や運営や種目アイデアの多くの部分を子どもたちに委ねました。

全校の子どもたちは本当によく頑張り、期待以上のすばらしい取組となりました。それは、子どもたちが私たちの気持ちと考えをきちんと受け止め一人一人が努力したことと、保護者の皆様が学校の取組をあたたかく見守りつつ、お子様の健康管理に努めていただいたおかげです。今年の成長のまとめとなる取組ができました。ありがとうございました。